



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月4日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2810 URL <https://housefoods-group.com>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦上 博史
 問合せ先責任者（役職名）広報・IR部長（氏名）三宅 英貴（TEL）03-5211-6039
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	239,357	6.1	17,699	6.2	18,395	4.5	12,172	△25.6
2024年3月期第3四半期	225,697	9.7	16,669	16.4	17,599	13.2	16,362	41.0

（注）包括利益2025年3月期第3四半期 11,723百万円（△59.0%）2024年3月期第3四半期 28,616百万円（64.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	128.14	—
2024年3月期第3四半期	167.74	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	429,647	319,176	67.5	3,083.37
2024年3月期	431,836	321,609	67.7	3,016.19

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 289,820百万円 2024年3月期 292,208百万円

（注）当第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	23.00	—	24.00	47.00
2025年3月期	—	24.00	—		
2025年3月期（予想）				24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	6.8	21,000	7.9	22,000	4.3	13,300	△24.3	140.38

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当第3四半期連結累計期間に実施した自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

自己株式の取得及び消却の詳細は【添付資料】P12「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	98,498,416株	2024年3月期	100,750,620株
------------	-------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	4,503,931株	2024年3月期	3,870,800株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	94,990,174株	2024年3月期3Q	97,543,852株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 期末自己株式数には、ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式(2025年3月期3Q 643,000株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、当該信託が保有する当社株式(2025年3月期3Q 394,933株)を含んでおります。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、【添付資料】P4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(表示方法の変更)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(企業結合等関係)	12
3. 補足情報	13
(1) 業績の状況	13
(2) グループ会社数	13
(3) 連結損益計算書の状況	14
(4) 連結貸借対照表の状況	18
(5) 設備投資の状況	19
(6) 減価償却費の状況	19
(7) 主要経営指標等	19
(8) 参考情報	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、2024年4月より新たにスタートした第八次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革<第二章>グローバルなバリューチェーン（以下「VC」）構築による成長”をテーマに掲げ、グローバルにVC体制を構築し、将来に向け更に成長できる礎を築くと同時に、資本コストを意識した経営に向けてROIC（投下資本利益率）を導入するなど、企業価値向上に向けた取組を進めております。

当第3四半期連結累計期間は、各国のインフレ進行や金利変動による景気減速のリスク、事業コストの上昇、二極化する消費者嗜好、労働力不足、為替の大幅な変動など、先行き不透明な状況が増幅しました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は香辛・調味加工食品事業、海外食品事業、外食事業を中心に事業基盤を拡大し増収、営業利益は香辛・調味加工食品事業がけん引し増益となりました。経常利益は増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期に退職給付制度改定益を計上した反動により減益となりました。

これらの結果、当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

	2025年3月期 第3四半期	
	金額（百万円）	前年同期比（%）
売上高	239,357	106.1
営業利益	17,699	106.2
経常利益	18,395	104.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,172	74.4

セグメント別の経営成績の概況（セグメント間取引消去前）は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）
香辛・調味加工食品事業	100,877	105.0	10,798	125.1
健康食品事業	13,508	101.4	2,365	103.0
海外食品事業	46,610	111.1	2,529	110.7
外食事業	44,969	109.3	2,897	99.8
その他食品関連事業	41,513	101.4	1,081	69.0
小計	247,476	106.0	19,670	111.3
調整（消去）	△8,119	—	△1,971	—
合計	239,357	106.1	17,699	106.2

(注) 1. 調整（消去）の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

<香辛・調味加工食品事業>

当事業セグメントの内、ハウス食品(株)が推進する家庭用事業は、前期、前々期と二度行った価格改定後の販売数量の回復に努めるとともに、コストダウンテーマの推進による持続的な収益力強化に取り組んでおります。売上高はルウカレー、レトルトカレーを中心に堅調に推移し増収となりました。ハウスギャバン(株)が推進する業務用事業に関しても、販売が堅調に推移したことから増収となりました。利益面は増収効果・価格改定効果に加えて、効率的なマーケティングコストの運用が奏功し増益となりました。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は1,008億77百万円、前年同期比5.0%の増収、営業利益は107億98百万円、前年同期比25.1%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は10.7%となり、前年同期より1.7pt向上いたしました。

<健康食品事業>

当事業セグメントを担うハウスウェルネスフーズ(株)は、国内事業の更なる収益基盤強化とグローバルでの機能性素材系バリューチェーンの構築に取り組んでおります。

売上高はゼリー市場の競争環境激化を受けて「1日分のビタミンゼリー」の販売が前年同期を下回りましたが、「C1000」の販売が前年同期を上回ったこと、乳酸菌事業の取扱い拡大が進んだことからセグメントとして増収を確保しました。

以上の結果、健康食品事業の売上高は135億8百万円、前年同期比1.4%の増収、営業利益は23億65百万円、前年同期比3.0%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は17.5%となり、前年同期より0.3pt向上いたしました。

<海外食品事業>連結対象期間：主として2024年1月～9月

当事業セグメントは、主要3エリア（米国・中国・タイ）の持続的成長に向けた基盤強化および課題解決に取り組んでおります。

米国の豆腐事業は、ハウスフーズアメリカ社の販売がチャネル別営業施策により伸長しましたが、キーストーンナチュラルホールディングス社の販売が低調だったことにより増収減益となりました。

中国のカレー事業は、家庭用事業が第1四半期会計期間に流通在庫の適正化を図った影響が大きく、減収減益。業務用事業は外食を中心に新規顧客開拓が進み、増収増益となりました。カレー事業全体では、為替影響もあり増収減益となりました。

東南アジアで展開する機能性飲料事業は、タイにおいて7月より主力製品「C-vitt」のビタミンC配合量を1000mgに増やすと同時に新フレーバーを発売するなどビタミン飲料市場の再活性化に取り組み、増収増益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は466億10百万円、前年同期比11.1%の増収、営業利益は25億29百万円、前年同期比10.7%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は5.4%となり、前年同期より0.0pt減少いたしました。

<外食事業>連結対象期間：(株)壺番屋は2024年3月～11月、国内外子会社は2024年1月～9月

当事業セグメントは、国内既存事業の収益力強化、海外事業の拡大、新業態の育成に取り組んでおります。

売上高は、(株)壺番屋が推進する国内事業が各種営業施策に加えて8月に価格改定を実施したことなどから増収となりました。利益面は、米をはじめとした国内事業の食材などの仕入れ価格の上昇や人件費・物流費などの増加の影響が大きく、減益となりました。

以上の結果、外食事業の売上高は449億69百万円、前年同期比9.3%の増収、営業利益は28億97百万円、前年同期比0.2%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は6.4%となり、前年同期より0.6pt減少いたしました。

<その他食品関連事業>

(株)デリカシェフは惣菜・デザートの販売が減少したほか、労務費などの増加により減収減益となりました。

(株)ヴォークス・トレーディングは増収も、当上期に発生した一部商材のコスト増加影響が大きく減益となりました。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は415億13百万円、前年同期比1.4%の増収、営業利益は10億81百万円、前年同期比31.0%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は2.6%となり、前年同期より1.2pt減少いたしました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、4,296億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて21億89百万円の減少となりました。

流動資産は、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金や有価証券が増加したことなどから、90億1百万円増加の1,802億9百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が減少したことなどから、111億90百万円減少の2,494億38百万円となりました。

負債は、1,104億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億44百万円の増加となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払金や短期借入金が減少したことなどから、97百万円減少の656億81百万円となりました。固定負債は、繰延税金負債が減少した一方で、長期借入金が増加したことなどから、3億41百万円増加の447億91百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が増加した一方で、その他有価証券評価差額金が減少したことや、「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」の導入に伴い自己株式の取得を行ったことなどから、前連結会計年度末に比べて24億33百万円減少の3,191億76百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は67.5% (前連結会計年度末は67.7%)、1株当たり純資産は3,083円37銭 (前連結会計年度末は3,016円19銭) となりました。

なお、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、前連結会計年度については、取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を使用しております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (企業結合等関係)」をご参照ください。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績につきましては、2024年5月9日発表の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,763	74,143
受取手形及び売掛金	53,984	63,191
有価証券	—	5,498
商品及び製品	18,465	18,636
仕掛品	3,909	4,378
原材料及び貯蔵品	8,407	8,760
その他	5,754	5,667
貸倒引当金	△74	△65
流動資産合計	171,208	180,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	38,737	38,226
機械装置及び運搬具(純額)	23,085	22,991
土地	30,513	30,398
リース資産(純額)	712	770
建設仮勘定	5,636	8,038
その他(純額)	5,926	5,894
有形固定資産合計	104,609	106,316
無形固定資産		
のれん	9,296	8,505
商標権	18,706	18,228
ソフトウェア	3,564	3,935
契約関連無形資産	17,402	16,802
顧客関連資産	4,633	4,375
ソフトウェア仮勘定	1,083	840
その他	1,373	1,419
無形固定資産合計	56,056	54,105
投資その他の資産		
投資有価証券	65,690	54,051
長期貸付金	11	20
繰延税金資産	698	730
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	26,069	26,475
破産更生債権等	171	169
長期預け金	1,055	1,025
その他	6,594	6,832
貸倒引当金	△1,325	△1,284
投資その他の資産合計	99,963	89,017
固定資産合計	260,628	249,438
資産合計	431,836	429,647

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,032	26,067
電子記録債務	2,229	1,970
短期借入金	7,523	6,858
リース債務	725	668
未払金	12,547	9,587
未払法人税等	4,183	4,105
賞与引当金	546	299
役員賞与引当金	60	58
株主優待引当金	108	151
資産除去債務	19	5
その他	15,805	15,913
流動負債合計	65,777	65,681
固定負債		
長期借入金	193	2,197
リース債務	3,885	3,997
長期未払金	139	129
繰延税金負債	26,255	24,258
退職給付に係る負債	7,620	7,364
資産除去債務	1,150	1,179
長期預り保証金	3,668	3,590
その他	1,539	2,077
固定負債合計	44,450	44,791
負債合計	110,227	110,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	22,850	22,850
利益剰余金	231,199	232,162
自己株式	△11,933	△13,133
株主資本合計	252,064	251,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,657	24,270
繰延ヘッジ損益	△55	△100
為替換算調整勘定	9,293	10,959
退職給付に係る調整累計額	3,250	2,863
その他の包括利益累計額合計	40,145	37,993
非支配株主持分	29,400	29,356
純資産合計	321,609	319,176
負債純資産合計	431,836	429,647

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	225,697	239,357
売上原価	142,990	150,775
売上総利益	82,706	88,582
販売費及び一般管理費	66,037	70,882
営業利益	16,669	17,699
営業外収益		
受取利息	238	215
受取配当金	488	569
持分法による投資利益	21	5
受取家賃	662	656
その他	517	364
営業外収益合計	1,927	1,809
営業外費用		
支払利息	163	58
貸貸費用	536	506
為替差損	173	266
その他	125	282
営業外費用合計	997	1,113
経常利益	17,599	18,395
特別利益		
固定資産売却益	3	288
投資有価証券売却益	1,982	1,553
店舗売却益	21	87
退職給付制度改定益	6,988	—
その他	11	43
特別利益合計	9,005	1,972
特別損失		
固定資産売却損	14	8
固定資産除却損	165	162
投資有価証券評価損	254	243
会員権評価損	—	0
減損損失	318	162
その他	0	—
特別損失合計	751	574
税金等調整前四半期純利益	25,853	19,793
法人税等	8,178	6,127
四半期純利益	17,675	13,666
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,362	12,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,313	1,494

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,961	△3,357
繰延ヘッジ損益	321	△54
為替換算調整勘定	7,075	1,840
退職給付に係る調整額	△2,489	△390
持分法適用会社に対する持分相当額	74	18
その他の包括利益合計	10,941	△1,942
四半期包括利益	28,616	11,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,884	10,020
非支配株主に係る四半期包括利益	1,732	1,703

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	92,057	13,019	41,714	41,067	37,757	225,613	—	225,613	84	225,697
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,029	309	223	91	3,180	7,832	—	7,832	△7,832	—
計	96,086	13,327	41,937	41,158	40,936	233,445	—	233,445	△7,748	225,697
セグメント利益又は 損失(△)	8,630	2,296	2,284	2,902	1,567	17,678	—	17,678	△1,009	16,669

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)等の損益△1,009百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、314百万円計上しております。また、遊休資産に係る減損損失を、各報告セグメントに配分していない「調整額」において、4百万円計上しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	96,893	13,136	46,176	44,836	38,187	239,228	—	239,228	129	239,357
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,984	371	433	133	3,326	8,248	—	8,248	△8,248	—
計	100,877	13,508	46,610	44,969	41,513	247,476	—	247,476	△8,119	239,357
セグメント利益又は 損失(△)	10,798	2,365	2,529	2,897	1,081	19,670	—	19,670	△1,971	17,699

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)等の損益△1,971百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、162百万円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当社の連結子会社である(株)壱番屋が行った(株)LFD JAPANの株式取得について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。これにより、「外食事業」セグメントにおけるのれんの金額が減少しております。なお、詳細については、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」に記載のとおりであります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月16日付の会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第370条及び当社定款の規定に基づく取締役会の決議に替わる書面決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議し、2024年5月17日から2024年6月13日までに自己株式2,252,204株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が6,000百万円増加しております。

また、2024年7月19日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月31日付で自己株式2,252,204株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が6,596百万円、利益剰余金が6,596百万円減少しております。

このほか、「信託型社員持株インセンティブ・プラン（E-Ship[®]）」制度の導入に伴い自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1,825百万円、643,000株増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金が232,162百万円、自己株式が13,133百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、2024年7月より、当社社員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、「信託型社員持株インセンティブ・プラン（E-Ship[®]）」（以下、「本プラン」）を導入いたしました。

(1) 取引の概要

本プランは、持株会に加入するすべての社員を対象とするインセンティブ・プランです。本プランでは、当社が信託銀行に「ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託」（以下、「E-Ship信託」）を設定し、その設定後3年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を予め取得します。その後は、E-Ship信託から持株会に対して継続的に当社株式の売却が行われるとともに、信託終了時点でE-Ship信託内に株式売却益相当額が累積した場合には、当該株式売却益相当額が残余財産として受益者適格要件を満たす者に分配されます。なお、当社は、E-Ship信託が当社株式を取得するための借入に対し保証することになるため、当社株価の下落によりE-Ship信託内に株式売却損相当額が累積し、信託終了時点においてE-Ship信託内に当該株式売却損相当の借入金残債がある場合は、当社が当該残債を弁済することになります。

(2) 信託に残存する自社の株式

「E-Ship信託」に残存する当社株式を、「E-Ship信託」における帳簿価額（付随費用の金額を除きます。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、1,825百万円、643,000株であります。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間末 2,089百万円

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前第3四半期累計期間において、区分掲記しておりました「営業外費用」の「訴訟関連費用」は金額的重要性が乏しくなったため、当第3四半期累計期間より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期累計期間の連結損益計算書において、「営業外費用」に表示していた「訴訟関連費用」15百万円、「その他」110百万円は、「その他」125百万円として組み替えております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	9,333百万円	9,542百万円
のれんの償却額	683百万円	849百万円

(企業結合等関係)

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2023年12月28日に当社の連結子会社である(株)壺番屋が行った(株)LFD JAPANの株式取得について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額1,921百万円は、会計処理の確定により458百万円減少し、1,463百万円となっております。のれんの減少は、商標権が693百万円、繰延税金負債が235百万円それぞれ増加したことによるものです。

なお、のれん及び商標権の償却期間はいずれも10年であります。

3. 補足情報

2023年12月28日に当社の連結子会社である(株)老番屋が行った(株)LFD JAPANの株式取得について、2025年3月期第3四半期連結会計期間に同社取得原価の配分(PPA)が完了いたしました。当会計処理の完了に伴い、前連結会計年度および当連結会計年度に係る各数値については、PPA完了の内容を反映させた金額を用いております。

(1) 業績の状況

《連結》

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期		25.3期 第3四半期		24.3期 通期		25.3期 通期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	225,697	109.7%	239,357	106.1%	299,600	108.9%	320,000	106.8%
営業利益	16,669	116.4%	17,699	106.2%	19,470	116.7%	21,000	107.9%
経常利益	17,599	113.2%	18,395	104.5%	21,085	115.2%	22,000	104.3%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	16,362	141.0%	12,172	74.4%	17,580	128.6%	13,300	75.7%
包括利益	28,616	164.8%	11,723	41.0%	28,323	177.4%	—	—

《事業セグメント別売上高の状況》

売上高	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
香辛・調味加工食品事業	96,086	105.5%	100,877	105.0%	126,287	105.4%	133,000	105.3%
健康食品事業	13,327	101.8%	13,508	101.4%	16,865	102.1%	18,000	106.7%
海外食品事業	41,937	119.9%	46,610	111.1%	56,375	115.3%	62,000	110.0%
外食事業	41,158	116.3%	44,969	109.3%	55,132	114.0%	61,000	110.6%
その他食品関連事業	40,936	106.7%	41,513	101.4%	55,045	108.6%	57,000	103.6%
調整額	△7,748	—	△8,119	—	△10,103	—	△11,000	—

《事業セグメント別営業利益の状況》

営業利益	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
香辛・調味加工食品事業	8,630	127.5%	10,798	125.1%	10,832	136.9%	12,600	116.3%
健康食品事業	2,296	120.8%	2,365	103.0%	2,464	129.2%	2,500	101.5%
海外食品事業	2,284	51.1%	2,529	110.7%	3,067	56.5%	3,200	104.3%
外食事業	2,902	219.9%	2,897	99.8%	3,395	149.7%	3,900	114.9%
その他食品関連事業	1,567	191.5%	1,081	69.0%	1,930	156.4%	2,100	108.8%
調整額	△1,009	—	△1,971	—	△2,218	—	△3,300	—

(2) グループ会社数

	24.3期 第3四半期	25.3期 第3四半期	24.3期 通期
連結子会社数	43社	46社	44社
国内	17社	19社	18社
海外	26社	27社	26社
持分法適用関連会社	5社	5社	4社
国内	2社	2社	2社
海外	3社	3社	2社

(3) 連結損益計算書の状況

① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期		25.3期 第3四半期		対前年同期増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
売上高	225,697	100.0%	239,357	100.0%	13,660	6.1%
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	96,086	42.6%	100,877	42.1%	4,791	5.0%
健康食品事業	13,327	5.9%	13,508	5.6%	180	1.4%
海外食品事業	41,937	18.6%	46,610	19.5%	4,672	11.1%
外食事業	41,158	18.2%	44,969	18.8%	3,811	9.3%
その他食品関連事業	40,936	18.1%	41,513	17.3%	576	1.4%
調整額	△7,748	△3.4%	△8,119	△3.4%	△371	—
売上原価	142,990	63.4%	150,775	63.0%	7,785	5.4%
販売費・一般管理費	66,037	29.3%	70,882	29.6%	4,845	7.3%
営業利益	16,669	7.4%	17,699	7.4%	1,030	6.2%
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	8,630	3.8%	10,798	4.5%	2,168	25.1%
健康食品事業	2,296	1.0%	2,365	1.0%	69	3.0%
海外食品事業	2,284	1.0%	2,529	1.1%	245	10.7%
外食事業	2,902	1.3%	2,897	1.2%	△5	△0.2%
その他食品関連事業	1,567	0.7%	1,081	0.5%	△485	△31.0%
調整額	△1,009	△0.4%	△1,971	△0.8%	△962	—
営業外収益	1,927	0.9%	1,809	0.8%	△118	△6.1%
営業外費用	997	0.4%	1,113	0.5%	116	11.6%
経常利益	17,599	7.8%	18,395	7.7%	796	4.5%
特別利益	9,005	4.0%	1,972	0.8%	△7,033	△78.1%
特別損失	751	0.3%	574	0.2%	△177	△23.5%
税金等調整前四半期純利益	25,853	11.5%	19,793	8.3%	△6,060	△23.4%
法人税等	8,178	3.6%	6,127	2.6%	△2,051	△25.1%
四半期純利益	17,675	7.8%	13,666	5.7%	△4,009	△22.7%
(内訳)						
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,362	7.2%	12,172	5.1%	△4,190	△25.6%
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,313	0.6%	1,494	0.6%	181	13.8%
四半期包括利益	28,616	12.7%	11,723	4.9%	△16,893	△59.0%

② 販売費・一般管理費の主な増減内容

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期	25.3期 第3四半期	対前年同期増減
広告宣伝費	5,628	6,123	495
運送費及び保管費	9,863	10,142	278
販売手数料	106	70	△36
販売促進費	2,722	2,843	121
人件費	23,961	26,137	2,176
研究開発費	3,428	3,499	71
のれん償却額	683	849	166
その他	19,646	21,220	1,573
販売費・一般管理費計	66,037	70,882	4,845

③ 営業外損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期	25.3期 第3四半期	対前年同期増減
受取利息	238	215	△23
受取配当金	488	569	81
持分法による投資利益	21	5	△16
受取家賃	662	656	△6
その他	517	364	△154
営業外収益計	1,927	1,809	△118
支払利息	163	58	△104
賃貸費用	536	506	△29
為替差損	173	266	93
その他	125	282	156
営業外費用計	997	1,113	116

④ 特別損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期	25.3期 第3四半期	対前年同期増減
固定資産売却益	3	288	285
投資有価証券売却益	1,982	1,553	△429
店舗売却益	21	87	66
退職給付制度改訂益	6,988	—	△6,988
その他	11	43	32
特別利益計	9,005	1,972	△7,033
固定資産売却損	14	8	△6
固定資産除却損	165	162	△3
投資有価証券評価損	254	243	△11
会員権評価損	—	0	0
減損損失	318	162	△156
その他	0	—	△0
特別損失計	751	574	△177

⑤ 四半期の状況

《連結》

(単位：百万円)

	24.3期					25.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	70,453	72,371	82,873	73,904	299,600	74,733	80,231	84,393		239,357
前期増減	4,130	4,863	10,885	4,662	24,540	4,280	7,860	1,520		13,660
営業利益	4,914	3,153	8,603	2,800	19,470	5,572	3,686	8,442		17,699
前期増減	△56	491	1,911	438	2,784	658	533	△161		1,030
経常利益	5,252	3,517	8,830	3,486	21,085	5,724	3,914	8,757		18,395
前期増減	△339	144	2,252	728	2,785	472	397	△72		796
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	7,978	2,847	5,537	1,218	17,580	3,556	1,954	6,662		12,172
前期増減	4,381	951	△577	△848	3,908	△4,422	△893	1,125		△4,190
包括利益	10,678	6,705	11,234	△293	28,323	6,839	6,173	△1,289		11,723
前期増減	6,678	487	4,085	1,107	12,357	△3,838	△532	△12,523		△16,893

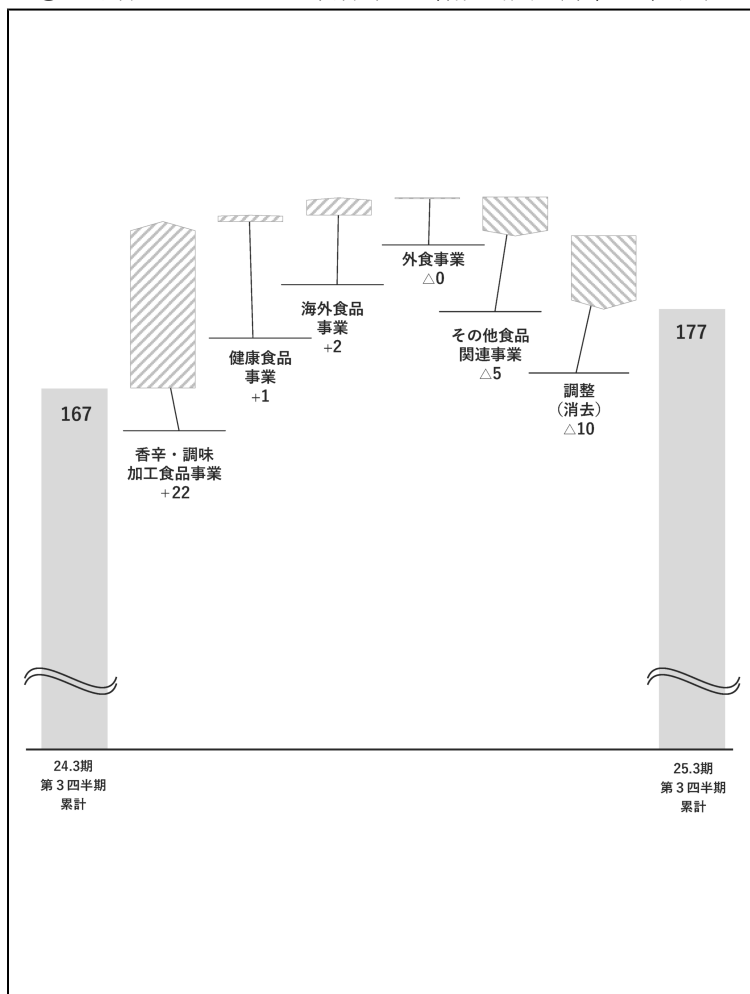
《事業セグメント別売上高》

売上高	24.3期					25.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	29,594	30,829	35,663	30,201	126,287	30,749	32,521	37,607		100,877
前期増減	1,269	1,142	2,636	1,439	6,485	1,154	1,692	1,945		4,791
健康食品事業	4,136	4,468	4,724	3,538	16,865	4,276	4,445	4,786		13,508
前期増減	26	56	149	115	346	140	△22	62		180
海外食品事業	13,441	13,015	15,481	14,437	56,375	15,014	15,748	15,848		46,610
前期増減	2,645	1,191	3,135	529	7,500	1,573	2,733	367		4,672
外食事業	12,897	13,915	14,345	13,974	55,132	14,240	15,338	15,391		44,969
前期増減	1,563	2,303	1,910	985	6,761	1,342	1,423	1,046		3,811
その他食品関連事業	12,858	12,891	15,187	14,108	55,045	12,935	15,142	13,435		41,513
前期増減	△1,062	424	3,204	1,779	4,346	77	2,252	△1,752		576
調整額	△2,474	△2,747	△2,527	△2,354	△10,103	△2,480	△2,964	△2,675		△8,119
前期増減	△311	△252	△149	△185	△897	△6	△217	△147		△371

《事業セグメント別営業利益》

営業利益	24.3期					25.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	1,794	1,871	4,965	2,201	10,832	2,853	2,532	5,414		10,798
前期増減	△457	917	1,401	1,056	2,917	1,059	660	449		2,168
ROS	6.1%	6.1%	13.9%	7.3%	8.6%	9.3%	7.8%	14.4%		10.7%
健康食品事業	589	641	1,065	168	2,464	779	608	978		2,365
前期増減	124	30	242	161	556	190	△33	△87		69
ROS	14.2%	14.4%	22.6%	4.8%	14.6%	18.2%	13.7%	20.4%		17.5%
海外食品事業	1,175	△79	1,188	783	3,067	1,085	613	832		2,529
前期増減	△572	△1,438	△173	△174	△2,357	△91	692	△356		245
ROS	8.7%	△0.6%	7.7%	5.4%	5.4%	7.2%	3.9%	5.2%		5.4%
外食事業	930	877	1,095	493	3,395	749	983	1,165		2,897
前期増減	737	423	422	△455	1,127	△180	106	69		△5
ROS	7.2%	6.3%	7.6%	3.5%	6.2%	5.3%	6.4%	7.6%		6.4%
その他食品関連事業	532	555	480	363	1,930	418	226	437		1,081
前期増減	170	397	182	△53	696	△113	△329	△43		△485
ROS	4.1%	4.3%	3.2%	2.6%	3.5%	3.2%	1.5%	3.3%		2.6%
調整額	△106	△712	△190	△1,210	△2,218	△312	△1,275	△383		△1,971
前期増減	△59	164	△163	△98	△156	△206	△563	△193		△962

⑥ 事業セグメント別営業利益増減要因 (単位：億円)



単位：億円	対前年増減額
香辛・調味加工食品事業	+22
売上高変動※	+17
原価率変動※	+4
マーケティングコスト※	+5
その他経費※	△7
関連会社、調整	+2
健康食品事業	+1
売上高変動	+1
原価率変動	△1
マーケティングコスト	+0
その他経費	△0
海外食品事業	+2
米国事業	△2
中国事業	△1
東南アジア事業	+5
貿易他	+0
外食事業	△0
その他食品関連事業	△5
デリカシェフ	△4
ヴォークス・トレーディング(連結)	△1
調整(消去)	△10
連結営業利益増減	+10

※ハウス食品・ハウスギャパンの実績を対象に算出

(4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	24.3期末		25.3期 第3四半期末		対前期末 増減 金額	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	171,208	39.6%	180,209	41.9%	9,001	受取手形及び売掛金の増加 9,208 有価証券の増加 5,498 現金及び預金の減少 △6,620
固定資産	260,628	60.4%	249,438	58.1%	△11,190	投資有価証券の減少 △11,640 のれんの減少 △791 建設仮勘定の増加 2,402
資産合計	431,836	100.0%	429,647	100.0%	△2,189	
流動負債	65,777	15.2%	65,681	15.3%	△97	未払金の減少 △2,960 短期借入金の減少 △665 電子記録債務の減少 △259 支払手形及び買掛金の増加 4,035
固定負債	44,450	10.3%	44,791	10.4%	341	長期借入金の増加 2,004 繰延税金負債の減少 △1,997
負債合計	110,227	25.5%	110,471	25.7%	244	
株主資本合計	252,064	58.4%	251,827	58.6%	△236	自己株式の増加 △1,200 利益剰余金の増加 963
その他の包括利益 累計額合計	40,145	9.3%	37,993	8.8%	△2,152	その他有価証券評価差額金の減少 △3,387 為替換算調整勘定の増加 1,666
非支配株主持分	29,400	6.8%	29,356	6.8%	△45	
純資産合計	321,609	74.5%	319,176	74.3%	△2,433	
負債純資産合計	431,836	100.0%	429,647	100.0%	△2,189	

(5) 設備投資の状況

《連結》

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期	25.3期 第3四半期	25.3期 通期見込
設 備 投 資	9,268	9,544	15,800
リ ー ス	379	577	400
合 計	9,647	10,121	16,200

(6) 減価償却費の状況

《連結》

(単位：百万円)

	24.3期 第3四半期	25.3期 第3四半期	25.3期 通期見込
減 価 償 却 費	9,333	9,542	12,900
支 払 リ ー ス 料	414	539	700
合 計	9,746	10,082	13,600

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めておりません。

(7) 主要経営指標等

《連結》

	24.3期	25.3期 第3四半期	25.3期 通期見込
一株当たり四半期(当期)純利益	180.53円	128.14円	140.38円
一株当たり純資産	3,016.19円	3,083.37円	3,129.46円
投下資本利益率	4.6%	—	4.8%
総資産回転率	0.72回	—	0.73回
売上高営業利益率	6.5%	7.4%	6.6%
E B I T D A マージン	11.0%	11.7%	10.9%
売上高経常利益率	7.0%	7.7%	6.9%
総資産営業利益率	4.7%	—	4.8%
自己資本当期純利益率	6.2%	—	4.5%
自己資本比率	67.7%	67.5%	66.9%
一株当たり配当金	47.00円	—	48.00円
配 当 性 向	26.0%	—	34.2%
利益配分の基本方針に基づく 配 当 性 向	24.8%	—	—

※1. 「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」のハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式を、1株当たり四半期(当期)純利益の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※2. 「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」のハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産の算定上、期末の普通株式の数から控除する自己株式に含めております。

※3. 利益配分の基本方針に関して、25.3期以降は総還元性向40%以上に変更しております。

なお、24.3期までは企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上。

従 業 員 数	24.3期	25.3期	25.3期
	6,543人	6,643人	—

◎休職者・パートを含みません。

(8) 参考情報

① 国内市場規模 (ハウス食品調べ)

(単位：億円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ルウカレー	529	513	505	469	471	507
ルウシチュー	196	189	189	180	185	191
ルウハヤシ	71	71	73	66	63	71
レトルトカレー	707	753	789	787	817	861
スパイストータル	859	884	1,006	970	931	976

② ルウカレー市場動向 (S R I +)

2025.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	累計
マーケット 全体	平均売価	237円	239円	238円		238円		238円
	前年差	+22円	+4円	+0円		+13円		+9円
ハウス食品	平均売価	246円	246円	244円		246円		245円
	前年差	+24円	+0円	△1円		+12円		+8円
	金額シェア	61.0%	62.7%	62.1%		61.9%		61.9%

出典：(株) インテージ S R I + 月次データ (2024.4-2024.12)

③ 事業別動向 (売上高前年比)

2025.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	累計
香辛・調味加工食品事業 (ハウス食品)								
ルウカレー ※1		102.6%	110.4%	107.3%		106.4%		106.7%
レトルトカレー ※1		99.9%	114.9%	104.4%		107.4%		106.4%
ルウシチュー ※1		95.4%	89.4%	112.7%		91.3%		103.5%
スパイス ※1		106.7%	106.6%	101.3%		106.7%		104.7%
健康食品事業 (ハウスウェルネスフーズ)								
ウコンの力 ※1		98.2%	101.6%	100.7%		99.9%		100.3%
C1000 ※1		98.9%	102.2%	106.8%		100.7%		102.6%
1日分のビタミン ※1		98.8%	93.8%	104.1%		96.1%		98.5%
海外食品事業 (現地通貨ベース)								
米国事業		103.0%	102.6%	100.7%		102.8%		102.1%
中国事業		78.4%	101.7%	102.2%		90.3%		94.4%
タイ機能性飲料事業		129.7%	165.5%	98.3%		145.9%		125.7%
外食事業 (老番屋)								
国内全店売上高		106.3%	108.9%	107.8%		107.6%		107.7%
国内既存店売上高		107.3%	109.8%	108.5%		108.6%		108.6%
客数		103.1%	101.5%	95.1%		102.3%		99.9%
客単価		104.1%	108.2%	114.1%		106.2%		108.7%

※1 製品別実績は出荷ベースの参考値